

共創で目指す ヘルスケア分野への新事業開発

株式会社エムエス製作所
代表取締役社長 迫田 邦裕

MS group
Sakoda

迫田 邦裕 （さこだ くにひろ）

43歳 大分県別府市在住 3児の父

株式会社エムエス製作所 代表取締役社長

（医療）

□ 東京医科大学循環器内科 兼任講師

□ ものづくりサポートクリニック 院長

（地域）

□ 清須市観光協会理事



金型屋 3 代目とし生まれるも、反発して医者之道へ。
息子の誕生を契機に父親と一緒に仕事をすることに。

『変わってるね』は最大の褒め言葉



Latest

Popular

News ▼

Sports ▼

Video

スポーツ

スポーツ その他

今年も仮装ランナーが都内駆ける、東京マラソン

2015年2月22日 16:43 発信地: 東京 [アジア・オセアニア, 東京]



エムエス製作所とは

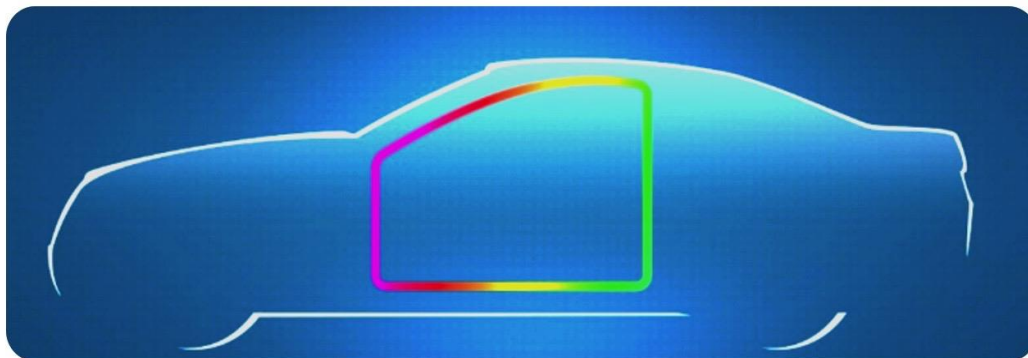


製造業



金型

主力製作品目: ウェザーストリップ成形用金型



車などのドアや窓部分などに使用されるゴム製品

基本情報

設立	1971年 7月
事業内容	ゴム成形金型の設計・製作
売上	12億円
資本金	3800万円
従業員数	38人



町工場の二刀流

『鉄を削る』力を活かして



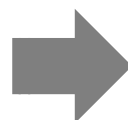
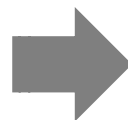
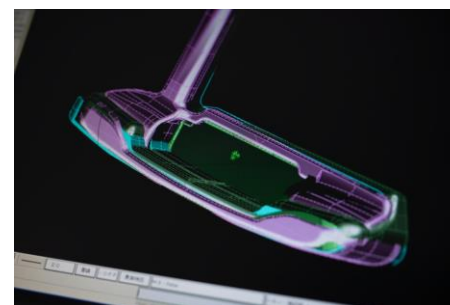
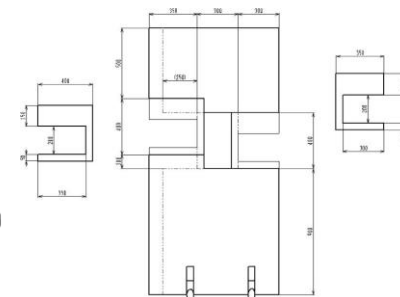
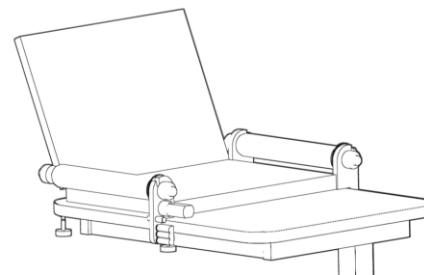
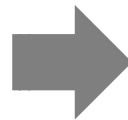
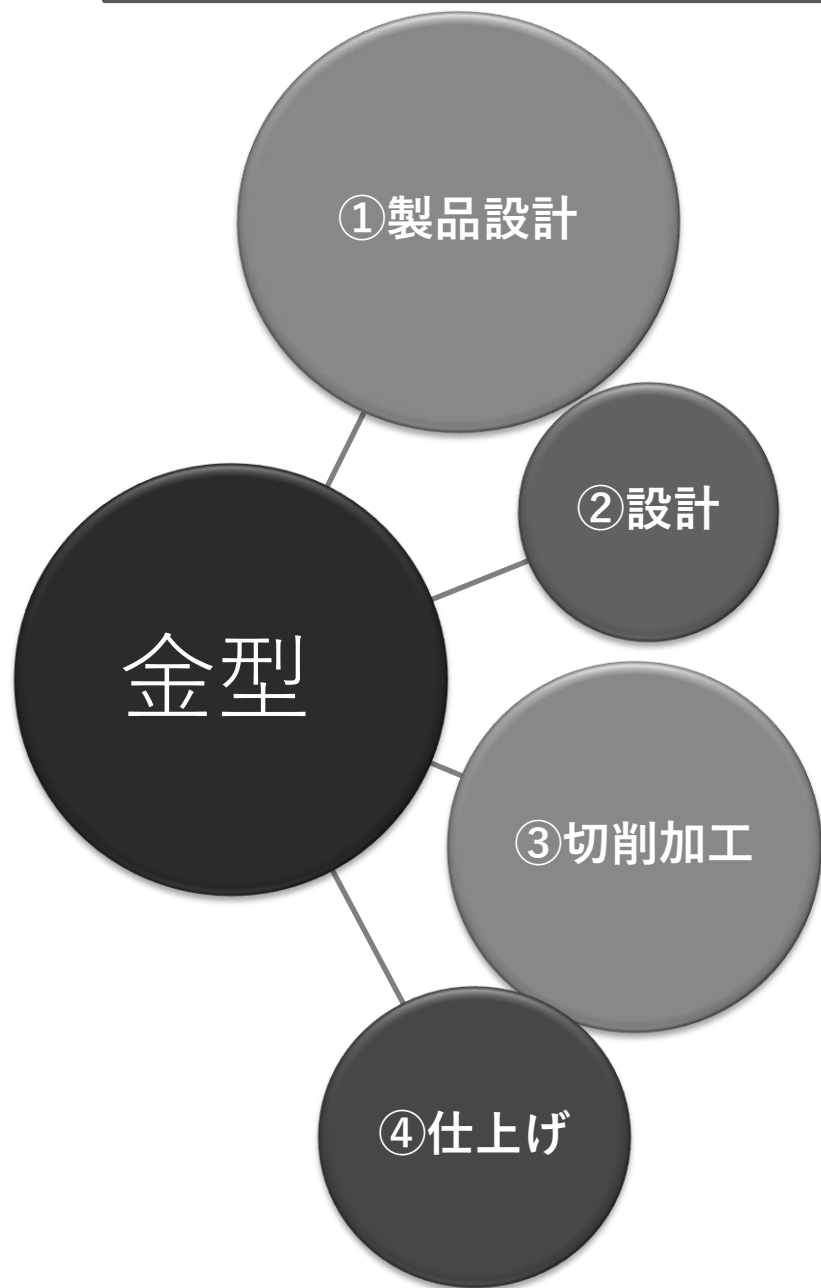
MUQU

Make New Dimension

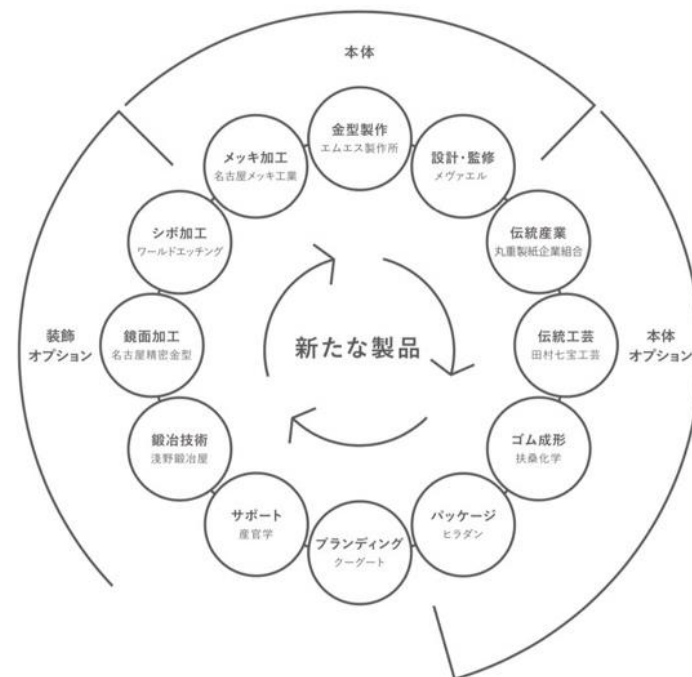


尾張の大うつけ

Owari no Outsuke



共創の経験値



共創で目指す ヘルスケア分野への新事業開発



医療



ものづくり

医療従事者なんだから 自己犠牲をして当たり前？



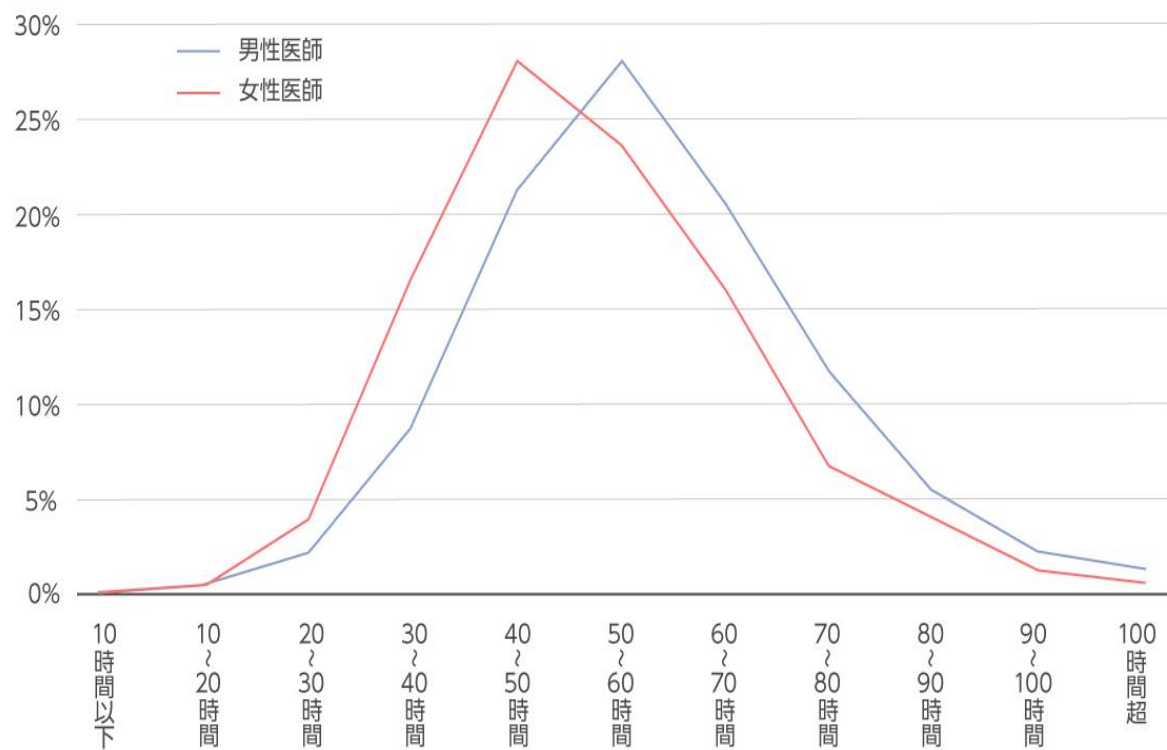
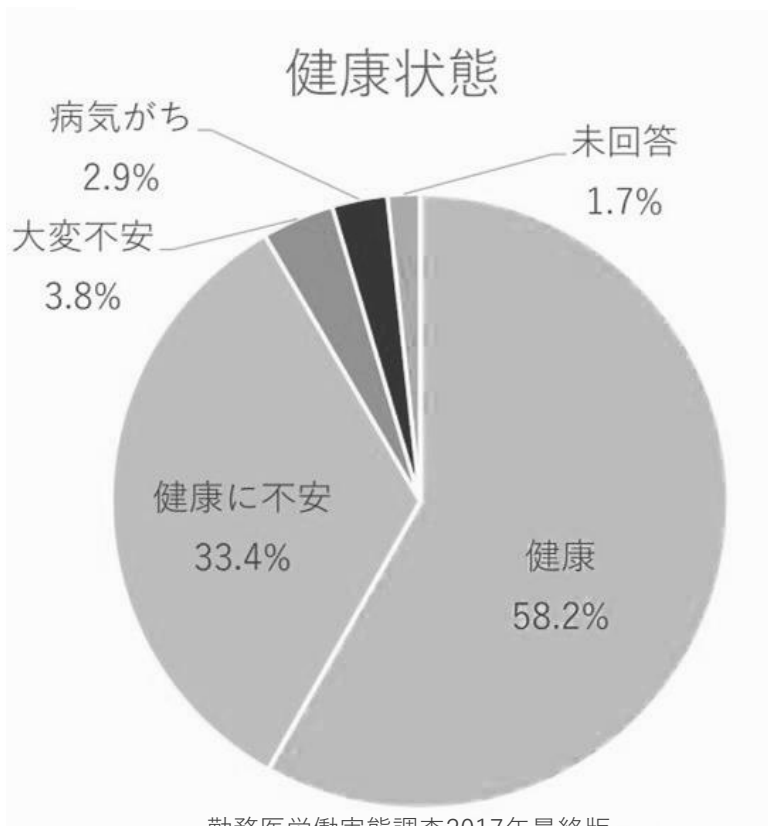
それぞれの場所で、いっしょに立ち向かっている仲間として、
全国の医療従事者にエールをおくろう

#最前線にエールを何度でも

全国の医療従事者への応援プロジェクト

呼びかけ：日本赤十字社 協力：UNIVERSAL MUSIC

患者優先で取り残された勤務医



「令和元年 医師の勤務実態調査」(厚生労働省医政局医事課)をもとに作成

約4割が健康に不安を抱えている

全年代平均

57 時間 35 分 (-24 分)

52 時間 16 分 (+44 分)

ビジネスモデル・狙う市場

医療従事者の**安心・安全**を！

課題：『医師の働き方改革(2024)』

手段：労働環境改善のものづくり・システム開発

感染リスク



TOUCH WRAP

いつもふれられる。

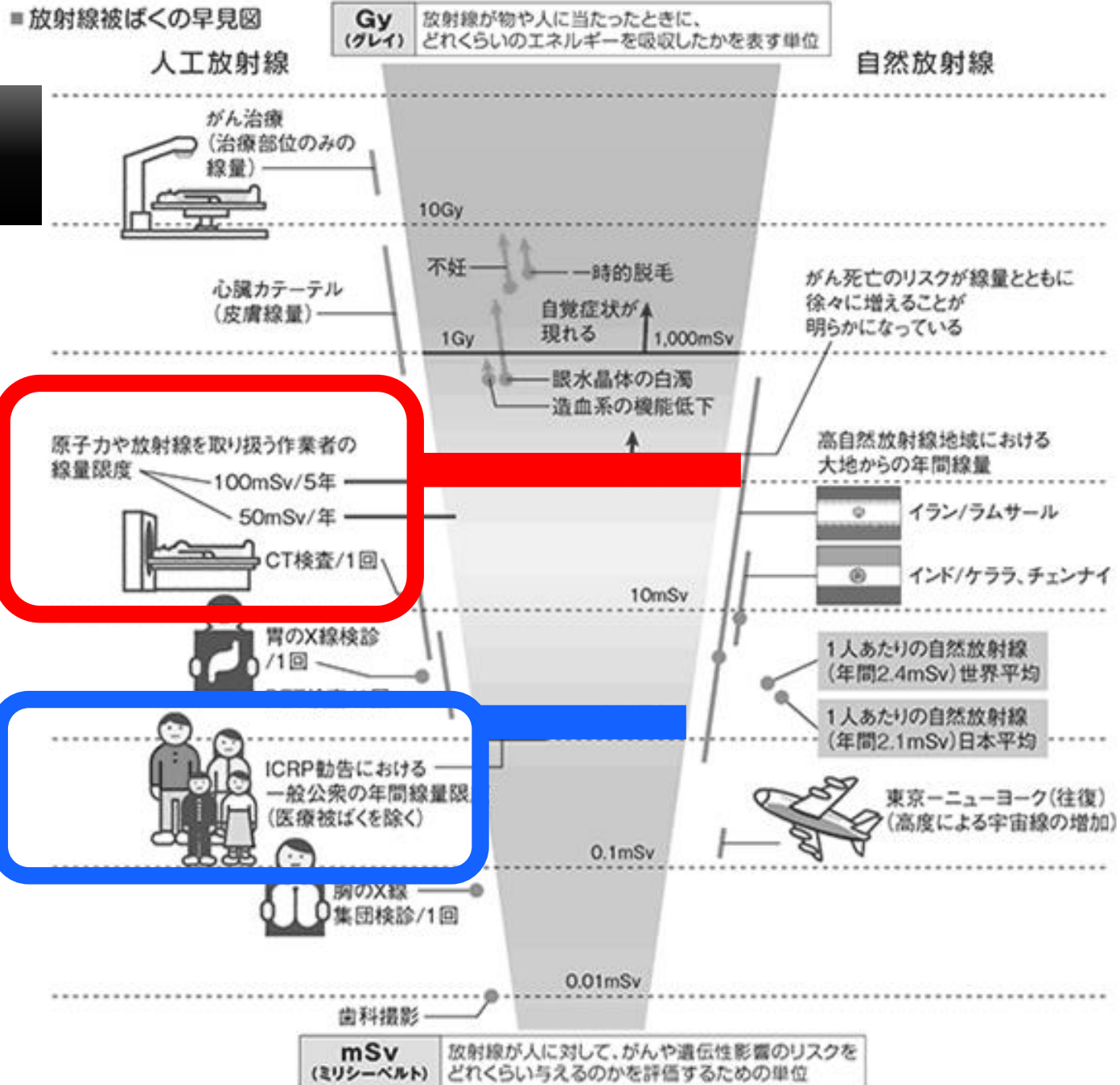
清潔さで人の命を守りたい。新型コロナウイルスによって、私たちの暮らしは大きく変わりました。消毒、抗菌、除菌。身の回りをキレイにしようとみんなが心を配っています。たくさんの人が共通して利用する場所や物ならなおのこと。例えば、病院で働く人たちも、職場のパソコンのキーボードを、まめに丁寧に消毒するのに神経をすり減らしています。「もっと手軽に確実に清潔にできる方法があったらいいな」。そんな願いを叶えるために、TOUCH WRAP（タッチラップ）は生まれました。医療現場の人たちと創りあげ、これからの暮らしに安心を届けるプロダクトです。

監修 | 東京医科大学病院・中村造准教授 共同開発 | 株式会社エムエス製作所、株式会社山一ハガネ



被爆リスク

■放射線被ばくの早見図



Before



FORUshield

医療現場の人を守る。

医療の技術は進歩します。技術に合わせ、環境も進歩しなくてはなりません。

構造的な疾患治療において、カテーテル手術の普及が進んでいます。

しかしながら、手技に携わる心エコー医、麻酔科医の放射線被ばくが懸念されてきました。

医療とものづくりが手を携え、放射線の遮断と円滑な作業を両立させる防護板を開発。

世界的にも新しい発想を形にした製品です。

医療従事者の心と体に寄り添う最先端の医療現場を実現します。



帝京大学にて特許出願中 PCT/JP2021/044498

開発 | 帝京大学 共同開発 | 株式会社エスエス製作所



共創(医工連携)の二刀流

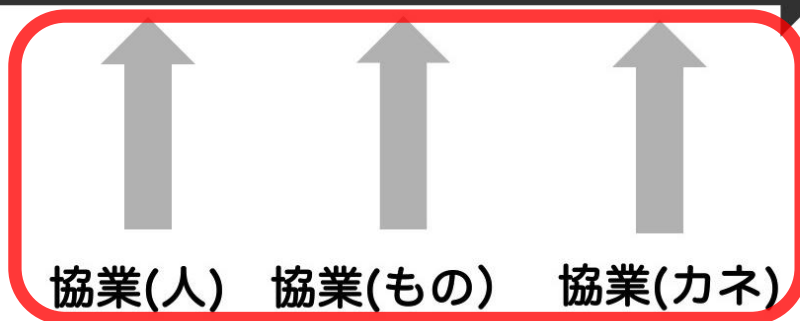


ものづくり



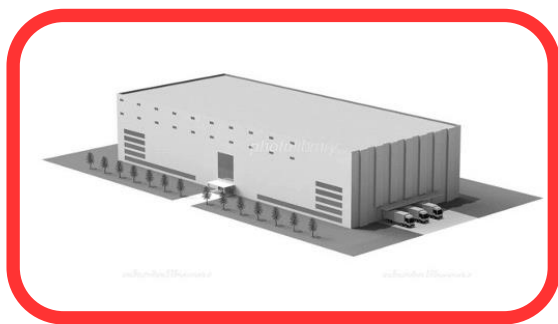
1

TOUCH WRAP
いつもふれられる。

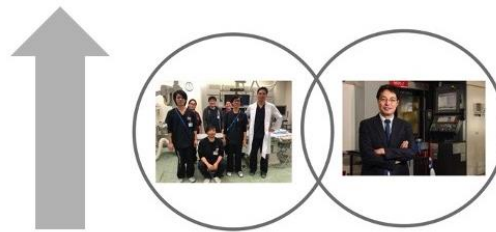


サポート

2



パートナー企業さま
※特にシステム系



ニーズリサーチ

開発ノウハウ



ヘルスケア分野へ
『共創』しませんか？

ご清聴ありがとうございました。